

30年目標前倒しに意欲

オリコンサルHD 業務提携は重要

オリエンタルコンサルタンツホールディングスの野崎秀則社長は、2025年9月期第2四半期決算説明会で、連結売上高1100億円、営業利益70億円とする30年9月期の目標について「国内も海外もまだまだ伸びていくと考えている。確実に達成していきたい。前倒しで達成できるよっ努力していく」と強調した。

5月29日に東京都中央区の兜町平和ビルで開いた決算説明会で、野崎社長は、東京海上ホールディングスによるI D&Eホールディングスの株式公開買い付け(TOB)について会場参加者から問われ、「(こうした事例が)わがグループにすぐに適用されるというところまでは想定してない」との認識を示したものの、「業務提携をしていくことは

重要なことだと考えている。それぞれの分野の専門企業と連携を取りながら成長し、社会に貢献していくということをしっかり見据えながら取り組んでいかなければならない」と述べた。

25年9月期第2四半期(中間期)の連結業績は、売上高が前期比1・4%増の462億9200万円、営業利益が29・3%増の39億9800万円で、「上期は非常に伸びている。通期目標は確実に達成すると考えている。プラスアルファをぜひ実現したい」と語った。